

③ 自然教育園におけるアザミに集まる昆虫

渡 邊 昭 廣*

Akiro Watanabe*

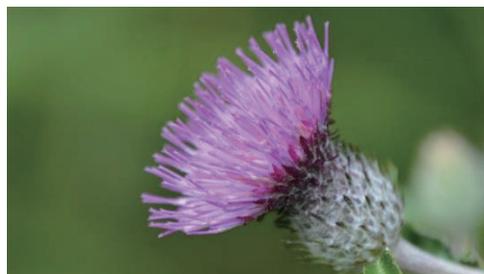
はじめに

自然教育園では9月から10月にかけてアザミの花が咲きます。アザミの花は路傍植物園, 水生植物園, 武蔵野植物園, いもりの池から水鳥の沼への小川沿いに数多く見られます。アザミとしては武蔵野植物園で見られるタイアザミと水生植物園で見られるノハラアザミなどが見られます。アザミには蝶やハチ等の昆虫が多く集まってきます。アザミとそれに集まる昆虫に焦点をあてていろいろ撮影しましたのでこれをまとめてみました。

タイアザミとノハラアザミ



タイアザミ



ノハラアザミ

アザミに集まる蝶たち

ヒョウ柄模様でアザミの花に集団で蜜を吸っている姿がよく見られます。



ツマグロヒョウモン (オス)



ツマグロヒョウモン (メス)

*東京都品川区, Shinagawa-ku, Tokyo

キタキチョウは自然教育園で1番よく見られる蝶で、花から花へ飛んでいる姿がよく見られます。
イチモンジセセリもアザミの花でよく吸蜜している姿が見られます。



キタキチョウ



イチモンジセセリ

珍しくキマダラセセリとチャバネセセリが吸蜜しているところが見られました。
ツバメシジミも珍しくアザミで吸蜜しているところが見られました。



キマダラセセリとチャバネセセリ



ツバメシジミ

今年は波状の斑紋のウラナミシジミが秋にアザミで吸蜜する姿がよく見られました。
時折モンシロチョウも吸蜜する姿が見られました。



ウラナミシジミ



モンシロチョウ

珍しくスジグロシロチョウもアザミで吸蜜する姿が見られました。
時折見られるアゲハもアザミの花で吸蜜していました。



ズジグロシロチョウ



アゲハ

中央部に青緑色の帯のあるアオスジアゲハもアザミの花でよく見られます。
後翅に大きな黄白斑のあるモンキアゲハも吸蜜にきます。

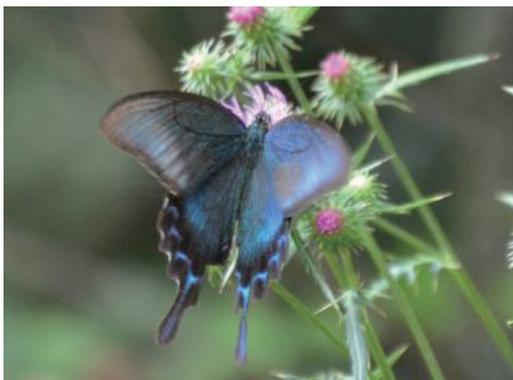


アオスジアゲハ



モンキアゲハ

青緑色の鱗粉が美しく輝くカラスアゲハも時折見られます。
尾状突起のないナガサキアゲハも時折見られます。

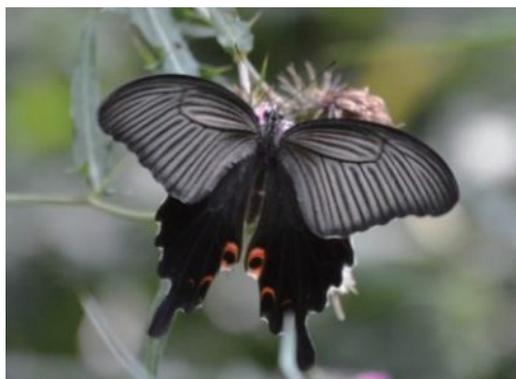


カラスアゲハ



ナガサキアゲハ

アゲハの中で一番よく見られるのがクロアゲハで、よくアザミの花で吸蜜しています。珍しくキタテハがアザミの花を吸蜜しているところが見られました。



クロアゲハ



キタテハ

アザミの花が咲くころに長距離飛行で知られるアサギマダラも自然教育園に現れ、アザミで吸蜜している姿が見られます。



アサギマダラ



アサギマダラ

アザミに集まるその他の昆虫

ガの仲間のホシホウジャクやオオスカシバが飛びながら吸蜜する姿がよく見られます。



ホシホウジャク



オオスカシバ

ハチとしてはクマバチが、アブとしてはヒラタアブの仲間が吸蜜しているのがよく見られます。



クマバチ



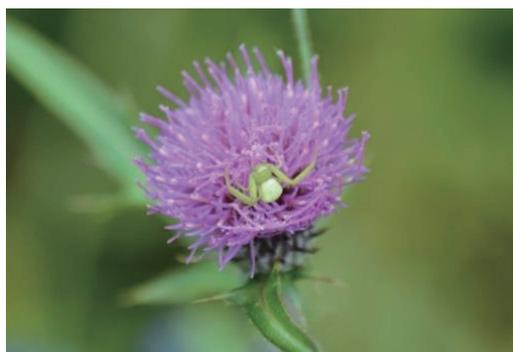
ヒラタアブの仲間

アザミの花で狩りをする昆虫

オオカマキリやハナゲモの仲間がアザミの花に来る昆虫を狩りする姿がよく見られます。



オオカマキリ



ハナゲモの仲間

謝 辞

この撮影記録をまとめるにあたり、ご指導いただいた矢野亮名誉研究員にお礼を申し上げます。

